

取組事例(沖縄総合事務局)

No.	事業者名	所在地	取組内容	売上高	雇用者数 (名)
1	農業生産法人 株式会社マルシェ沖縄	沖縄県西原町	加工品原料のかんしょの調達が不安定という課題を解決するため、年間を通じた計画生産体制を連携農家とともに構築し、経営の拡大を図るとともに、これまでの業務用向けの商品開発に加え、家庭向けやお土産向けの新商品を開発して、直売にも取り組む。	1億1,200万円	14

令和元年度、令和2年度の6次産業化優良事例表彰において受賞された事業者  
 下記URLに取り組事例を掲載していますので、ぜひご覧ください。  
[https://www.maff.go.jp/j/shokusan/renkei/6jika/good\\_practice\\_awards.html](https://www.maff.go.jp/j/shokusan/renkei/6jika/good_practice_awards.html)

受賞年度及び 受賞名	事業者名	所在地	取組内容	売上高	雇用者数 (名)
令和元年度 食料産業局長 賞	株式会社いえじま家族	沖縄県伊江村	離島である伊江島の経済振興として、琉球王朝時代から栽培されていた在来種の小麦「江島神力」を復活。島内生産者とともに生産を確立するとともに、全量買い取りで全粒粉を用いたチップスを製造。製品及び小麦は県内外からの引き合いも多く、生産、製造拡大、更には島らっきょう等他の特産品とのコラボ商品の開発に寄与。島内雇用の創出にも貢献。	7,600万円	21
令和元年度 食料産業局長 賞	しろう農園合同会社	沖縄県宮古島市	アロエベラの栽培(有機JAS認証、日本最大規模の生産)、山羊による除草管理等無農薬循環型農業の話題性を活かし、アロエベラ商品の販売をはじめヤギふれあい牧場による観光連携、ヤギミルク加工品、養蜂と蜂蜜製造等お互いのシナジー効果を最大限に発揮し、冬場の観光資源が課題の沖縄で、新たな観光資源の創出に寄与。	2,900万円	11
令和2年度 食料産業局長 賞	株式会社UKAMI養蚕	沖縄県今帰仁村	一般的な蚕とは別種の「沖縄産エリ蚕」を大規模養蚕し、繭を加工・販売。100%天然の沖縄産エリ蚕シルクは豊富なナチュラル・ナノポアラス※を有しており、世界的な需要に対応。観光資源として、インバウンドの拡大に寄与。 ※多孔質(スポンジ状の穴が空いている)構造により、多孔質体により油分、水分が整えられ、一般的なシルクとは差別化された機能性が発揮される。	8,300万円	9